

れいわ ねん がつ にち
令和4（2022）年1月12日

かどましりつかくしょうちゅうがっこう
門真市立各小中学校

ほごしゃ みなさま
保護者の皆様

かどましきょういくいいんかい
門真市教育委員会

しょうがっこう ちゅうがっこう きょういくかつどう だい はん
小 学 校、中 学 校における教 育 活 動について（第16版）

へいそ ほんしきょういくぎょうせいおよ ほんししょうちゅうがっこう きょういくかつどう りかい きょうりよく たまわ まこと
平素は本市教育行政及び本市小中学校の教育活動について、ご理解ご協力を賜り誠にあり
りがとうございます。

おおさかふ しんがた かんせんしょう たい おおさか がつ にち ど
さて、大阪府においては新型コロナウイルス感染症に対する大阪モデルのステージが、1月8日（土）
より「みどりしんごう（グリーンステージ）」から「きいろしんごう（イエローステージ）」へと移行されました。それ
をうけまして、ほんしにおきましては、かき たいおう きょういくかつどう すす
を受けまして、本市におきましては、下記の対応で教育活動を進めてまいります。

しんがた かんせんしょう かぶ えいきょう ふたたび かくだいけいこう
新型コロナウイルス感染症については、オミクロン株の影響もあり、再び拡大傾向となっております
す。こんご かんせんじょうきょう ちゅうし かくこう こ あんぜんかくほ だいいち ひ つづ
今後の感染状況を注視しつつ、各校においては、子どもたちの安全確保を第一として、引き続き

かんせんぼうしだいさく おこな きょういくかつどう すす
感染防止対策を行いながら教育活動を進めてまいります。

なにとぞ りかい きょうりよく たまわ ねが もう あ
何卒、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

きょういくかつどう けいたい
1. 教育活動の形態について

かんせんよぼう さいだいいげんはいりょ げんそくぜんいんとうこう けいたい きょういくかつどう けいぞく
感染予防に最大限配慮をしながら、原則全員登校による形態での教育活動を継続します。

かんせんぼうしだいさく てってい
2. 感染防止対策の徹底について

- ひ つづ き まえ む じゆぎょう きほん
・引き続き、前を向いての授業スタイルを基本とします。
- かくきょうかどう かん しどう かんせんかくだいぼうし かんてん たか がくしゅうかつどう じっし
・各教科等に関する指導について、感染拡大防止の観点からリスクの高い学習活動の実施について
は慎重に検討いたします。（実施する場合は感染防止対策を徹底いたします。）（例えば、以下の㊶
～㊸のような学習活動）

- ㊦ 各教科等に共通する活動として「児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「一斉に大きな声で話す活動」
- ㊧ 理科における「児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
- ㊨ 音楽における「室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ㊩ 図画工作、美術、工芸における「児童生徒同士が近距離で活動する共同制作や鑑賞の活動」
- ㊪ 家庭・技術・家庭における「児童生徒同士が近距離で活動する調理実習」
- ㊫ 外国語科、外国語活動における「児童生徒が近距離でペアやグループとなってコミュニケーションをとる活動」や「ハイタッチなどの身体的接触」
- ㊬ 体育、保健体育における「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

3. 給食について

通常授業の継続に伴い、今後も通常給食の提供を継続します。引き続き感染予防のために、前を向いてのスタイルで実施します。

4. 校外学習や学校行事について

- 校外学習については、各校の判断により感染防止を徹底しながら実施可能としますが、各校の実情や感染状況に応じて内容等を検討することとします。
- その他の学校行事についても、各校の判断により感染防止を徹底しながら実施可能としますが、各校の実情や感染状況に応じて内容等を検討することとします。

5. 令和3年度卒業式について

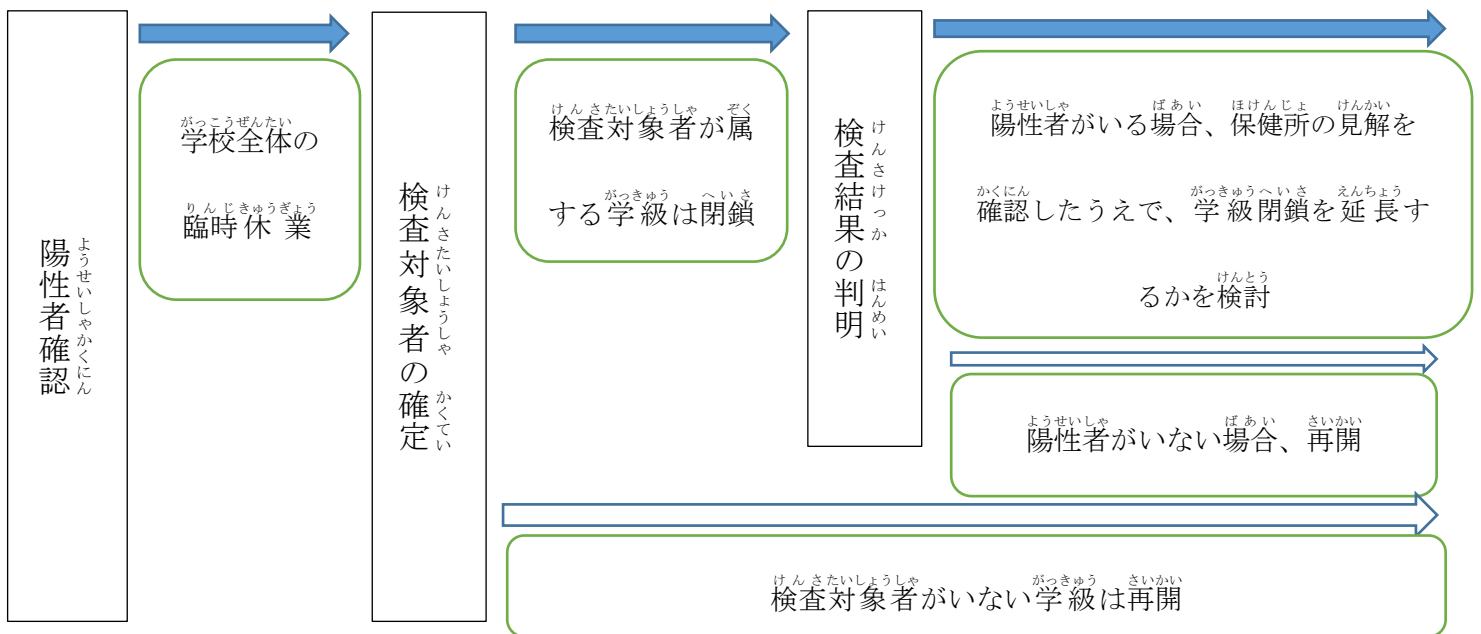
- 現在実施に向けて検討中ですが、詳細については後日、各校からご連絡いたします。

6. 中学校における部活動について

- 感染防止策を徹底しながら実施可能とします。
- 部活動前後での生徒どうしによる飲食を控えるとともに、更衣時に身体的距離を確保するよう指導します。

●今後の臨時休校の考え方について

- 児童生徒及び教職員等に新型コロナウイルスの感染が確認された場合に、学校における臨時休業の判断を行う際の考え方について、あらためてお知らせいたします。



●あらためて保護者の皆様へお願い

1. マスクの正しい着用について

マスクの着用方法によって飛沫の捕集効果に違いが生じることから、正しい方法で着用することが重要です。また、一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果を持ち、次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があるとされています。

このことからお子様の発達段階等に応じて、マスクの大きさや種類にも気を付けていただきますよう、引き続きご協力をお願いいたします。

2. 登校時の健康観察

あさとうこう まえ こさま けんおん けんこうじょうたい はあく ねが ちょうし ばあい
朝登校する前に、お子様の検温、健康状態の把握をあらためてお願いします。調子がよくない場合
とうこう ひか ねが どうきよ かぞく はつねつとう しょうじょう ばあい どうこう ひか
は、登校を控えるようお願いします。同居のご家族に発熱等の症状がある場合にも、登校を控える
ねが けっせきあつか
ようお願いします。いずれも欠席扱いにはなりません。

3. 感染予防の徹底について

こんご かんせんしょうかくだい しょうきょう ちゅうし かんせんよほうたいさく てってい きょういくかつどう すす
今後も感染症拡大の状況を注視しながら、感染予防対策を徹底しながら教育活動を進めてまいり
かくかてい ひ つづ かんせんよほう きょうりょく ねが
ます。各家庭におかれましても、引き続き感染予防のご協力をお願いいたします。